

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28 33	ターミナル・ケアに向かう職員のケア	一人一人が自信と責任を持って、終末期に取り組むことができるようになる。	内部研修 ・今までのターミナルの振り返り ・家族との信頼関係作り ・医療との連携のあり方	12ヶ月
2	13 14	認知症サポーター養成講座を地域で実施するために	「認知症」の理解を地域に広める。	家族会・地域自治会と共に認知症になっても住みやすい場所になるよう講座を定期的に行う	12ヶ月
3	13	職員のスキルアップ	個別ケアを考え実践する	重度化しているフロア(2F)において、職員一人一人が、利用者一人一人の生活を考え対応していくことができるように、フロアでなく施設全体で考えられるようになる。	12ヶ月
4	4	運営推進介護の充実	地域・家族・職員の輪を広げる	運営推進会議メンバーで行事をするに取り組む	12ヶ月の中で考える
5	7 13	外部研修	いろいろな考え方、いろいろな施設があることを知り、介護保険制度を正しく理解する	外部研修で学んだことを持ち帰り、内部研修することで全体に広めることができるようになる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。